

第525回川崎医学会講演会



日時：令和5年12月15日（金）16:00～17:00

場所：図書館小講堂 座長：岡 三喜男

「免疫の力でがん細胞を排除するとは どういうことなのか」

岡山大学 学術研究院 医歯薬学域
教授 鵜殿 平一郎 先生

がんの免疫療法が定着してきました。しかしながら、免疫チェックポイント阻害薬の奏功率は癌種によって違いますが概ね20%前後です。この値を飛躍的に高めるためには、今一度、がん免疫とは何か、何故、極めて少ない細胞傷害性T細胞（cytotoxic T lymphocyte: CTL）で 10^8 個以上のがん細胞を排除できるのかについて洞察が必要であるかと思えます。我々のこれまでの研究から、免疫細胞が個々のがん細胞を傷害するというよりも、がん微小環境全体で追い込んで行く様子がわかってきました。その様子についてお話ししたいと思います。

※総合医療センターにてTV会議システムを介して参加をご希望される方は

12月8日(金)までに医学会講演会HPの予約フォームよりご予約ください。

※大学院生で講義として受講する場合は必ず教務課(大学院)へ問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：川崎医学会講演会担当内線：26045

《皆様のご来聴をお待ちしております》